

◆ News Release ◆

株式会社阪急交通社

阪急交通社グループ 旅行概況(8月分)について

2024年8月の旅行取扱実績について、下記のとおりお知らせします。

株式会社阪急交通社

(単位:千円)

区分	取扱高	前年 同月取扱高	前年 同月比	2019年度 同月取扱高	2019年度 同月比
海外旅行	12,503,111	8,411,963	148.6%	16,143,105	77.5%
国内旅行	10,186,341	8,889,476	114.6%	10,217,960	99.7%
訪日旅行	379,522	312,908	121.3%	227,198	167.0%
合計	23,068,974	17,614,347	131.0%	26,588,263	86.8%

【概況】

8月の営業概況は、総取扱額 230 億 6,897 万 4 千円、前年同期比 131.0%、2019 年同月比では 86.8%となりました。

海外旅行は、8月の出国日本人数が 2019 年度比 68.1%となり、緩やかな上昇基調にありますが、市場の回復は未だ限定的です。また、円安に一服感が出てきているものの、燃油は高止まりのまま、海外旅行は厳しい環境が継続しています。

こうした中、当社では、円安や燃油高の影響が比較的軽微なアジアやトルコを中心に募集告知を強化したほか、夏休みの需要向けに、香港やタイの新商品を投入しました。その結果、香港、タイ、トルコの集客が伸長し、3 方面ともに 2019 年同月比を上回りました。韓国、台湾も堅調に推移し、海外旅行全体の取扱高は、2019 年同月比で 77.5%、前年同月比では 148.6%となり回復が進みました。

国内旅行は、物価高を背景に個人消費に一部陰りが見られる中、当社では、全国各地で開催される夏の風物詩や自然をテーマとした商品の積極的な募集告知を行いました。その結果、花火や夏祭りを観賞するツアーが好調に推移したほか、長期滞在の旅が前年同期比で2倍となりました。また方面別では、北海道や沖縄の集客が前年を大きく上回りました。

国内旅行全体の取扱高は、2019年同月比では99.7%、前年同月比では114.6%となり、一部台風の影響があったものの、全体としては堅調な結果となりました。

株式会社阪急阪神ビジネストラベル

(単位:千円)

区 分	取扱高	前年 同月取扱高	前年 同月比	2019年度 同月取扱高	2019年度 同月比
海外旅行	2,393,301	2,490,737	96.1%	3,088,203	77.5%
国内旅行	185,794	175,503	105.9%	257,053	72.3%
訪日旅行	6,934	0	—	3,232	214.5%
合 計	2,586,030	2,666,241	97.0%	3,348,490	77.2%

※前年および2019年度同月取扱高は、阪神トラベル・インターナショナルの取扱高を合計し、2社内取引を相殺したものです。

【概況】

8月の営業概況は、総取扱額25億8,603万円、前年同月比97.0%、2019年同月比では77.2%となりました。

海外旅行は、業務渡航需要がやや鈍化したものの、アジアやアメリカが堅調に推移し、取扱高は前年同月比96.1%となりました。

国内旅行は、業務出張の取扱いが好調に推移し、取扱高は前年同月比105.9%となりました。

グループ2社合計取扱額

株式会社阪急交通社、株式会社阪急阪神ビジネストラベル

(単位:千円)

区 分	取扱高	前年 同月取扱高	前年 同月比	2019年度 同月取扱高	2019年度 同月比
海外旅行	14,576,256	10,576,001	137.8%	19,213,867	75.9%
国内旅行	10,337,104	9,035,791	114.4%	10,382,488	99.6%
訪日旅行	386,456	312,908	123.5%	230,430	167.7%
合 計	25,299,816	19,924,701	127.0%	29,826,785	84.8%

※グループ内取引を相殺したものです。

<本件に関するお問い合わせ先>

株式会社阪急交通社 広報部

〒105-0004 東京都港区新橋3-3-9 TEL:03-6745-7333 / FAX:03-6745-7351

〒530-0001 大阪市北区梅田2-5-25 TEL:06-4795-5711 / FAX:06-4795-5724